

共生の未来・富山シンポジウム 「外国人との共生新時代」

人口100万人の維持すら危機的状況の富山県

誰にとっても他人事では済まされない現状に対し、行政、経済界、市民社会が、それぞれの分野での課題を共有し、ひとつの展望を見つめる。外国人を地域社会に迎えた新しい時代の幕開けを。



こちらのQRコードから
お申込み頂きます

定員
100名

2023
12月15日(金)
14:00~17:00
会場:富山県民会館
304号室

開会挨拶 共生の未来実行委員長 麦野 英順 氏 (富山県経済同友会代表幹事)

祝 辞 富山県知事 新田 八朗 氏
富山市長 藤井 裕久 氏

第1部 外国人×地域社会

基調講演「外国人の受入れ新時代の展望と課題」

毛受 敏浩 氏 公益財団法人日本国際交流センターJCIE/執行理事

パネルディスカッション「外国人受け入れと地域社会」

コーディネーター 柴垣 禎 氏 NPO多文化共生マネージャー全国協議会/理事

パネリスト 青木 由香 氏 特定非営利活動法人アレッセ高岡/理事長

ダルマ・ラマ 氏 株式会社 葉っぱ〜farm/代表取締役

宮田 妙子 氏 特定非営利活動法人富山国際学院/理事長

毛受 敏浩 氏

第2部 外国人×地域経済

基調講演「外国人労働者の確保と定着に向けて」

穴戸 健一 氏 独立行政法人国際協力機構JICA/理事長補佐

パネルディスカッション「外国人受け入れと地域経済」

コーディネーター 穴戸 健一 氏

パネリスト 西能 淳 氏 (公社)サンライズ・ネットワークス/代表理事

特定医療法人財団五省会/理事長

森 弘吉 氏 株式会社エムダイヤ/代表取締役

安井 誠 氏 一般社団法人セブングローバルリネージ/専務理事

閉会挨拶 狩野 功 氏 公益財団法人日本国際交流センターJCIE/理事長



毛受 敏浩 氏(めんじゅとしひろ) (公財)日本国際交流センター執行理事

慶応大学法学部卒。米国エバグリーン州立大 学公共政策大学院修士。兵庫県庁で10年間の勤務後、1988年より日本国際交流センターに勤務。多文化共生・移民政策、草の根の国際交流調査研究など多様な事業に携わる。現在、文化庁文化審議会日本語教育小委員会委員、新宿区多文化共生まちづくり会議委員。これまで総務大臣賞自治体国際交流表彰選考委員、内閣官房地域魅力創造有識者会議委員等を歴任。著書に「人口亡国・移民で生まれ変わるニッポン」(朝日新書、2023)、「移民がひらく日本の未来」(明石書店、2020)等多数。

穴戸 健一 氏 JICA理事長特別補佐(外国人材) 兼 一般社団法人JP-MIRAI理事/事務局長代行

1986年東京大学農学部卒業後、国際協力事業団(現 国際協力機構)に入団。本部事業部門、インドネシア勤務の後、ガーナ事務所長、スーダン駐在員事務所長、地球環境部次長(自然環境)、関西国際センター所長、農村開発部長、上級審議役を経て、2022年10月より現職。著書には「アフリカ紛争国スーダンの復興にかける〜復興支援1500日の記録」(佐伯出版)がある。2020年からJICAの外国人材受入支援の事業を統括するとともに、「責任ある外国人労働者受入れプラットフォーム」(JP-MIRAI)などを主導した。



主催:富山県共生の未来実行委員会 (公財)日本国際交流センター(JCIE) (独)国際協力機構北陸センター(JICA北陸)

後援:富山県、富山市 助成:トヨタ財団 問い合わせ先:JICA北陸 hrictrp@jica.go.jp